

東光寺たより32

そうちゃん♪ザイショへ錦を飾る

前住職と愉快的ボク達

ご存じ、アクティブな前の住職さんと遊ぶボク達です。おやつをくれたり散歩に連れてったりと優しいんだ。ボク達を快く迎えてくれたりもして感謝だわん。



お寺の創立記念日シーズンです♪

住職の先輩のお寺は美濃加茂の“瑞林寺”という大きなお寺さん。先日 17 日に創立記念のお式所謂“開山忌”が勤まり厳かに尺八を献じて参りました。難有いご縁を結ばせていただきました。当日は大勢のオーディエンスのお参りも有り報恩の一日となり得た事を報告します。合掌

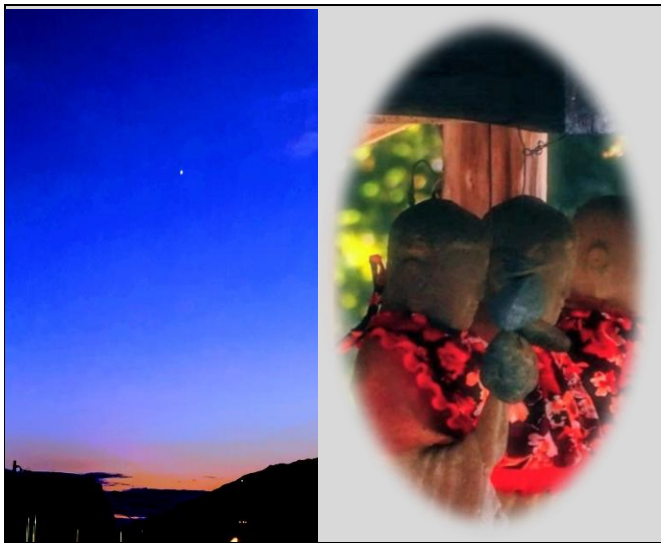
酷暑を耐え抜いたお米♪

今シーズンも新潟は長岡からお米が届きました。ご先祖様にこの酷暑を耐え抜いた難有いお米ですとお声を賜りました。ご存じ住職の師匠の故郷のお米であります。道業を成ぜんが為に頂こうと思っています。



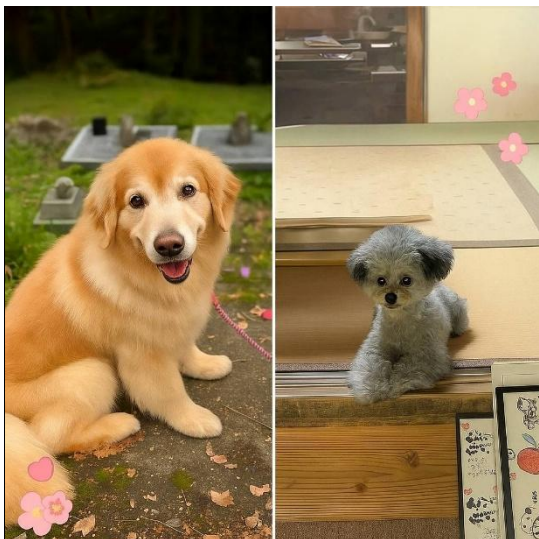
琴線に触れるイットキ♪

故人の葬儀の際、前もって人となりを知るのが習わしです。掘り下げていく上で趣味で琴を弾く方だったと分かりました。どういった経緯で始められたのか？そこまでは知りうる事は叶いませんでしたが、大勢のお参りが有ったり、家族一同で収まった画を拝見するに当たってきっと92年の人生に於いて琴線に触れた時が多かったに違いないと想像に難くない住職でした。ご冥福を祈ります。



東京よりお客さんが来山されました♪

10月某日、東京から素敵なお客さんがお墓参りに来山されたんだ。そしたらボク達もお接待しなければいけませんね。得意とするところです♪喜んで帰ってゆかれてホッとしてるんだ。隆和尚はとっても嬉しそうだったよ。またいつでも来て下さいね。待ってます。



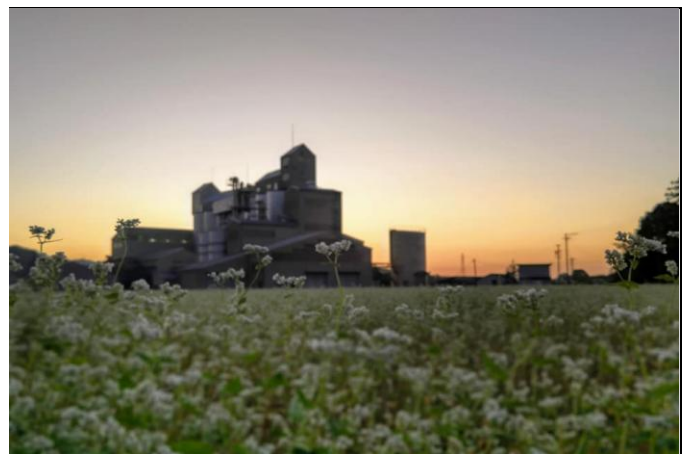
ますますのご活躍を祈念いたしております♪

当山住職の叔父である画家山本勝彦氏が東京の日本版画会展にて大久保賞という栄えある賞を受賞されました。受賞作品名は美しい赤目（魚）です。おめでとうございます。



秋桜の次は蕎麦の花

当山の周辺では田んぼの一角に蕎麦の花が満開を迎えております。この花を見ると秋だなあと思う花の一つですね。田んぼに花一面の蕎麦は圧巻ですね♪



そば（蕎麦）の花言葉は「懐かしい思い出」「喜びも悲しみも」「あなたを救う」、「幸福」とあります。大晦日にソバを食べて一年を思い返す習慣も花言葉からきてるのかなと思います。今年も2か月余りとなりました。年越しそばを食べながら蕎麦の花を思い出してみようかなと思いました。

文責 “東光寺” 英隆